

様式第1号（第11条関係）

23年 8月 29日

井原市議会議長 宮地俊則 殿

第 1班 班長 乗藤 俊紀

市民の声を聴く会実施報告書

開催日時	23年8月19日（金）19時30分～21時00分
開催場所	稲倉地区 「稲倉公民館」
出席議員	乗藤俊紀、坊野公治、川上泉、鳥越孝太郎、水野忠範、大鳴二郎
参加者数	約40名
主な意見 要望等	内容は別紙添付資料により記載しています。
備考	

市民の声を聴く会(23.8.19 稲倉公民館)

問 平成8年から議員報酬が上がっていないとのことであるが、議会改革として現在どのように考えているのか。

答 報酬と定数に関しては議会活性化委委員会で検討していく。

問 議会基本条例の中で、真に開かれた議会とはどのような位置づけなのか。
議会と行政、議会と市民がどのように変わっていくのか。

答 夕張市は箱もの行政に対して、議会がチェック出来ていなかった。執行部のチェックをするのが議会の仕事である。市民の方に対しては、意見を聞いて議会で取り上げて、市政に反映していく。市民が主役の市政を行っていくための議会基本条例であります。

答 基本条例を作ることによって議会改革を行うことが出来る。生中継、録画中継、を行っている。一般質問の一問一答方式、対面方式。議長の交際費の公開。議員定数の削減。予算決算委員会を行っていること。議員の報酬は報酬審議会で決定されている。

問 議会基本条例を作って市民は何が得なのか

答 市民の声を聴く会などを通じて、市民の皆様の意見を議会として市政に届ける事が出来る。市民の皆様の声が届く。

問 行政に言った方が早い。意見を言っても目に見えて返ってくるのか。

問 請願、陳情と市民の声を聴く会とどう違うのか

答 地域固有の問題と市政全体の問題とある。個別の問題に関しては、市に言った方が早い。国保、介護保険、有害鳥獣など市政全般に関しては、議会もしっかりと議論していかなければならない。執行部が提案することがすべて正しいわけではない。それをチェックして、だめなものはだめと言っていく。それが市民の皆様の利益のつながる。

問 保育園施設整備。出部幼稚園の3歳児保育。稲倉には保育園がなく、幼稚園では午前中しか見てもらえない。稲倉も早く3歳児保育を。
西江原幼児園の実績と井原市の幼保一体の考えをお聞きしたい。

答 稲倉には保育園がない。私立の保育園で対応している。それに対する補助である。
稲倉に保育施設設立の要望があれば、議会、執行部に要望を出していただければ検討する。
少子化のなか、稲倉に保育園が必要かどうかは検討課題である。
行政側と検討しまして、回答いたします。

答 6月議会では、幼稚園施設が3歳児保育、延長保育を受け入れが出来るなら、実施していく、
という姿勢でした。議会でも積極的に働きかけていく。

質 県道に歩道がついていない。主要県道には歩道は付けていただきたい。

答 県道に関しては、県が順次行っていく。県に強く要望していく。

問 地元の陳情、要望を1年ごとにしないといけないのか。地元や関係者の理解を得てやっている
のに全部が出来ないと、何回も行わないといけない。

答 県への要望なので、持ち帰り返答します。陳情は継続しますが、出した方がいいのかも知れ
ない。県と協議して回答します。

答 県への要望は、市役所でまとめていただいて、優先順位をつけて行っている。
陳情、要望は毎年された方がよい。(住民)

問 自走式の草刈り機2台を1反以上でしか貸し出してもらえない。どうにかならないか。

答 目的は耕作放棄地の草刈りである施策ですが、規定の見直しができるかどうか執行部に
要望していきます。

要 要望があるのなら台数を増やしてほしい。

問 少子高齢化が進む中、若い人がいない、仕事がないなか、企業誘致が必要である。いままで
井原市は地場産業の育成はしてきたが、企業誘致に力を入れてきたのか。
他市町が力を入れている中、井原市はどうしているのか。また空き工場、空き店舗の有効
活用の担当の窓口が市にあるのか。

答 現在は企画課が担当。四季が丘に工業団地があるが決まっていない。努力はしているが引き合いもない。最近では一般質問も出ていない。市内企業の衰退により、地場産業に力を入れているので、なかなか企業誘致にまで力を入れる事が出来ない。行政側と検討して回答させていただく。

答 震災以来、県南では引き合いはある。県の企業立地課に問い合わせてもらえばいい。
(地区住民)

問 笠岡との県境の工業団地の話しはどうなっているのか

答 現在白紙。

答 現在凍結。県北は工業団地は売れ残っている。(地区住民)

問 6月議会で、建設水道委員会の所管事務調査で執行部に申し入れている。
矢掛形式のオーダーメイド式を参考にして検討している。

問 水道工事の連絡がない。山地地域。8月はじめ頃から。

答 水道部に問い合わせ、自治会長連絡します。

問 稲木川の土手の改修に連絡がない。工事の時には自治会長には連絡したい。
こだま店の前、ちか橋50メートルくらい。

答 建設へ問い合わせ連絡します。

問 放課後児童クラブで発達障害の子供を受け入れるようにと広報に書いてあった。受け入れる事が出来ない、紹介してもらおうよう子育て支援課に専任の指導員をおねがいはしているが、何も前進していない。どのようにお考えか。

答 後日回答します。

問 グラウンドゴルフの人口はどのくらいいるのか。

答 井原、芳井、美星のグラウンドゴルフ協会合わせて約500人。近隣から大会には2000人程度来場する。試合会場がないため、市長の公約であるため整備。合併特例債で2億でできます。

問 新見市は防災公園を国の予算90～95%で行った。井原も防災を併用したような方法が出来なかったのか。いっぺんに4面も作る必要があったのか。

答 合併協議では芳井の予定だったが、四季が丘の福祉ゾーンを利用。土地に金利もかかっているので、土地の有効利用でもある。

答 議会での対応。賛成反対の説明。
賛成18、反対3 賛成意見、娯楽施設ではなく健康増進施設である。
反対、土地代が高いのではないか。福祉用地は今後必要な時が来る。国の金を国難の時に使っているのか。以上説明。

様式第1号（第11条関係）

23年 8月 29日

井原市議会議長 宮地俊則 殿

第 1班 班長 乗藤 俊紀

市民の声を聴く会実施報告書

開催日時	23年8月20日（土）19時00分～20時50分
開催場所	美星地区 「美星公民館」
出席議員	乗藤俊紀、坊野公治、川上泉、鳥越孝太郎、水野忠範、大鳴二郎
参加者数	約100名
主な意見 要望等	内容は別紙添付資料により記載しています。
備考	

市民の声を聴く会(23.8.20 美星公民館)

問 他の市町で基本条例の策定状況は

答 6月に新見市、笠岡、浅口も策定準備中。全国では約200の議会が制定している。井原は133番目。

問 作ることにして問題は有ったのか。

答 特になかった。井原市議会の改革の集大成と思って頂ければよい。

答 井原市は全会一致で作った。北川正恭氏の講義を受け、基本条例を作ると議会はこう変わる。市民と意見交換をすることによって変わることを自覚し、策定いたしました。

答 井原市独自の物を作りました。CATVを活用し、皆さんに見ていただく議会を目指して策定しました。

問 市長選と市議会選を同時にすれば、経費の削減にもなるので考えたらよいのでは。

答 市長が引退を考える時、議会の任期に合わせて早く辞める方法か、市長の任期に合わせて議会が解散する方法がある。いっしょにすれば、約2000万円の経費削減になる。

答 今の市長が任期途中で辞めても、また再任されれば残りの任期の9月までかない。新人が勝てばそこから4年となる。今後、執行部と協議していく。

質 第2条第6項に関して正当な関与は有るのか

答 ない。執行部に圧力をかけないようにするために表現している。

質 不当でない関与はあるのか

答 強調するために言葉を書いている。

問 大規模農道が市道と県道が混在している。10年以上たっても統一されていない。
県道1本にしてほしい。
のり面の改良の回答がない。
ハザードマップで危険箇所の提示があったが、22年3月までに結論をだすと言われたが、いまだ回答がない。

答 執行部の事なので、協議をして1週間以内に回答します。

答 のり面に関しては執行部に確認します。

問 水道代に関して、井原市(野上)と美星町の水道代が違いすぎる。同じ金額にならないのか。

答 合併協議の中で水道代の事は出ている。まだ協議はされていない。水源の違いがある。
企業団の水を買っているために高い。今後、議会内で議論し執行部と協議し、回答します。

答 合併したので、芳井も美星も同じになるのが望ましい。

問 美星調理場が老朽化している。美星の負担も増えている。調理場の施設の見直しを。
調理員の人もパートで労働条件も厳しい。合併していい方に合わせて欲しい。美星の牛乳を飲んでいない。安全な調理が出来る環境にしてほしい。

答 施設に関しては持ち帰り、執行部と協議の上回答いたします。
給食の質に関しても、保護者の方からご意見を伺っています。執行部と協議し、回答いたします。

答 施設に関しても至急に執行部にもし入れていく。牛乳に関しても地産地消が出来るよう申し入れていきます。

質 指導の草刈りに補助金が出るのか

答 幹線市道に関しては1m²当たり60円。(正式には1m片側25円、両側で50円)

問 民家から80メートル離れていないと補助金が出ないのか。

答 そのようなことはないと思う。年に2回行わないといけませんが、持ち帰り調査して、回答します。

問 旧三山幼稚園跡地園舎に歴史資料館がある。教育委員会の管理であるが、管理が出来ていない。夢が原の展示場にいっしょに展示することはできないか。

答 今後整備していくように要望していく。

問 壊滅集落があり、草刈りが出来ない。補助金をもらってもする人がいない。幹線道路しか草刈りをされていない。何か方法は無いか。

答 研究します。今後増えていくので、民生委員とも相談して検討していきます。

問 農業用施設の新設改良について
ハタカンの水が汚い
海上保安庁の宿舎あとがどうなっているか

答 星田池の水力発電調査に500万円後は新設改良工事代、材料支給代など。
ハタカンの水が汚いのは古くなったためだと思われる。
宿舎跡は個人資産になっている。

問 TPPについて井原市ではどのくらい農業従事者に影響がでるか検討されたことがあるか

答 国の方針が固まっていない。市議会では昨年12月に反対の請願が出た。市議会としては採択しました。今後国の方針を見ながら、注視していきたいと思っております。

問 美星国保診療所が医師の都合で2日休まれた。指定管理責任者として責任はないのか。代りの先生が来ることは無いのか。

答 通常は代理の医師が入るべきである。事実確認をして執行部と話し合いをして対応します。中間報告でもさせていただきます。

問 グラウンドゴルフ場を四季が丘になぜ作ったのか。小さくても美星に作ってほしかった。それが福祉の均等化ではないか。

答 賛成18、反対3 賛成意見、娯楽施設ではなく健康増進施設である。反対、土地代が高いのではないかと。福祉用地は今後必要な時が来る。国の金を国難の時に使っていないのか。以上説明。

問 美星1回ではなく、美星でもっと開催してほしい。最低2か所はしてほしい。

答 今後検討していきます。

問 消防団の方面団にお金が出ていない。必要ないのか。

答 井原、芳井、美星の3方面団体制で行っている。団員報酬、手当はでている。

問 方面団にお金が出ていない。

答 体制の違いがあるので持ち帰り検討します。

答 井原、美星との仕組みの違いです。本部に陳情しています。(住民美星団長)

様式第1号（第11条関係）

23年 8月 29日

井原市議会議長 宮地俊則 殿

第 1班 班長 乗藤 俊紀

市民の声を聴く会実施報告書

開催日時	23年8月21日（日）19時30分～21時10分
開催場所	野上地区 「野上公民館」
出席議員	乗藤俊紀、坊野公治、川上泉、鳥越孝太郎、水野忠範、大鳴二郎
参加者数	約50名
主な意見 要望等	内容は別紙添付資料により記載しています。
備考	

市民の声を聴く会(23.8.21 野上質疑)

問 新見市は議会改革で定数と報酬を検討している。
特別委員会であと1年半で見直しをして、選挙するべきではないか。
20人か18人でいいと思う。報酬については、人数が削減されれば下げる必要はない。

答 定数に関しては井原市は上限が26名であるが、現在は22名で4名削減している。
今後皆さんの意見を聞きながら、議会活性化委特別委員会で検討していきたい。
報酬に関しては特別職等報酬審議会で決定いされている。
今後、定数、報酬に関しては充分検討していく。

問 市長選挙と市議会議員の選挙を同時にしてはどうか

答 市長が引退の時に早く辞める方法か、市長の任期に合わせて議会が解散する方法がある。
市長選挙を早めても、現職が再任されれば在任期間しか任期がない。

問 井原放送、井原市、NHKの関係がどうなるのか

答 井原放送は難視聴地域の解消のためを含めて始まった。
最近では神辺町も入ってきている。岡山県情報ハイウェイによって90パーセント以上の加入率がある。井原市議会の生中継を行っている。井原市も災害情報などを流せるように井原市が井原放送に委託料を出して、井原放送を使って行政情報などを流している。NHKとの関係は特にない。井原放送にNHKの受信料は入っていない。

問 井原放送に加入したのなら、その中のお金からNHKの受信料を払うべきではないか。
神辺は岡山のNHKが入っている。広島はNHKが受診出来ない。
井原放送にいくら出資しているのか。企画料などをいくら払っているのか。

答 井原放送がNHKに払うのではないと思う。NHKとの関係は無い。

問 共同アンテナの所がNHKが補助を出すから井原放送に入るよういわれた。

答 事実関係を確認して回答します。

問 広島県になぜ井原放送のケーブルを補助金を出したのか

答 出していません

問 井原市が多くの補助金を出したから出来るのではないか

答 井原放送の経営であり、井原市が関与することではないと

問 市長選挙の時の討論会がなぜ生中継でなかったのか

答 井原放送が生放送が出来ないので録画になった

問 出来ないはずはない。井原放送がおかしいのではないか

答 井原市から井原放送に、行政番組制作・放送委託料280万、行政情報委託料190万円

問 最初の出資の補助金はいくらか

答 正しい数字が出せないなので後日連絡します。

井原放送の放送に意見する権利は無い。議会として意見するべきでもない。

井原放送には申し入れして、返答します。

今回の事は、議会だより、ホームページで公開していきます。

質 加入者に補助金がでた。約9万円。井原市から補助金が市民にきているのではないか

答 井原市情報化計画で、ケーブルは井原市が設置して、それを井原市が使用している。

質 井原放送でBSが勝手に入って、NHKにBSのお金を取られた。それはどうなのか。

答 井原放送のシステムの問題であると思う。井原放送、関係者に問い合わせて回答します。

質 政務調査費について、

答 地方自治法により頂いている。井原市議会は1円から領収書の添付をしている。
議員の質の向上のために使っています。
事務局で閲覧出来ます。残れば返金いたします。
更に検討していきます。

問 鳥獣被害、駆除について、駆除の許可を簡単に出してほしい

答 鳥獣被害に対する駆除に対して、建設水道委員会で所管事務調査として継続調査している。
オリの貸出をしている。
甲種、乙種の資格はあるが、執行部と検討、協議していきます。

問 県道291号、井原黒忠線の改良をお願いしたい。県へ依頼してもらえるのか。

答 出来る。協議して県へ働きかけます。持ち帰り回答します。

様式第1号（第11条関係）

23年 8月 29日

井原市議会議長 宮地俊則 殿

第 1班 班長 乗藤 俊紀

市民の声を聴く会実施報告書

開催日時	23年8月24日（水）19時00分～20時30分
開催場所	井原地区 「井原公民館」
出席議員	乗藤俊紀、坊野公治、川上泉、鳥越孝太郎、水野忠範、大鳴二郎
参加者数	約80名
主な意見 要望等	内容は別紙添付資料により記載しています。
備 考	

市民の声を聴く会(23.8.24 井原公民館)

問 基本条例と情報公開について。すべての情報を市民と共有することで、プロセスも公開してほしい。委員会で資料をもらえるようになった事を歓迎している。
井原町の人も委員会の傍聴に行きましょう。生の声が聴けます。

答 委員会の生放送、インターネット中継は今後検討していきます。

問 雇用の確保について。働くところが無いので若者がいなくなる。
議員として雇用の確保に対してどのように何をしているのか。

問 合併のメリットは。人口が減っている中、職員数は減っていない。
正規職員は減っているが、嘱託、臨時が増えている。トータルは変わっていない。
人件費はどうなっているのか。
議員定数、報酬はどのように考えているのか。

答 議員は努力している。議会としても努力している。
四季が丘の工業団地に誘致をしているが、出来ていない。
企業誘致、雇用の確保を今後努力していく。

答 建設水道委員会で継続審査している。
矢掛方式をみならって努力している。

答 人口減は全国的である。少子化のため、休校になっている学校もある。
職員は合併依頼80人減少している。年次的に減らしている。
臨時職員が増えたため、経費削減になっている。サービスは劣っていない。
議員の定数と報酬は次の選挙までに、議会改革として検討していく。

職員の数と経費の関係にはまた回答します。

問 芳井支所と美星支所の職員数は何人か。

答 各10数人で行っている。

問 芳井支所、美星支所を廃止してはどうか

答 山間部を抱えているので、地域サービスを考えると廃止は難しいと思われる。
執行部と協議していきます。

問 職員が多すぎる。減らすべき

答 年次的に減らしている。今後検討していく。

問 100人は減らしてほしい

答 検討します

問 サンサン交流館に行く道がいつも工事している。計画はどうなっているのか。

問 新橋の下の水道管の付け替えが5年実行されていない

問 グラウンドゴルフ場に5億かけるのはいかがなものか。
公社はいくら借り入れて、金利をいくらはらっているのか

答 急傾斜の工事が終了次第通常通りとなります。

答 水道管は執行部と協議して回答します。

答 グラウンドゴルフ場については2月議会の議決についての説明。
公社の借入利息はもとに資料が無いので、詳しい数字は分かりません。

問 市が一般の土地を借入したときは、3年に1回見直しをするのではないか。
民間では土地代が下がっていても、市の評価は下がっていない。民間とずれていないか。

答 執行部と協議して回答します。

問 市民福祉委員会が九州まで原発の視察にいったのはなぜか。伊方、島根に行くべきではないか。

問 井原市を元気にする会(元気な井原市をつくる会)は現在どのような活動をされているのか。

答 原発のみの視察に行ったのではなく、介護、不法投棄、市民病院の問題を視察に行った1つとして行ったので理解を。

答 元気な井原市をつくる会にしては、議員個人の事になりますのでこの会での回答はふさわしくないと 생각합니다。個人に聞いていただければよいと思います。

問 基本条例に会派の事も書かれているのでお答えいただきたい。

答 会派は明記している。元気な井原市をつくる会もそれに準ずる会であるが、今回の会の趣旨にはそぐわないので答える事はできません。

問 活動経過も聞けないのか

答 この会は議会としての決定などについての報告なので、個々の議員の活動に関する回答は控えさせていただきます。直接聞いていただきたい。

問 桜橋の下のブロックにごみが引っ掛かっている。改修をお願いしたい。

答 議会から県に依頼して要望します。

問 請願書のあて名は議長でいいのか。紹介議員は国会議員、県議会議員、市議会議員の誰でもいいのか。

答 あて名は議長。紹介議員は市議会議員です。

様式第1号（第11条関係）

平成23年 8 月 31 日

井原市議会議長 宮地 俊則 殿

第 2 班 班長 川上 武徳

市民の声を聴く会実施報告書

開催日時	平成23年 8 月 19 日（金）19時00分～20時30分
開催場所	地区 「 出部 」
出席議員	川上武徳・藤原浩司・藤原正己・河合建志・高田正弘・三輪順治
参加者数	約60名
主な意見 要望等	別紙添付
備考	

出部地区 8/19 19:00～

1. 議会の報告について
質問 無し
2. 議会基本条例について
質問 無し
高田議員より制定についての各地市議会の動きの説明 無し
3. 倫理条例について、 質問 無し
4. 質問 6月の予算について、議会費が2億から7000万増額になっているのはどうしてか?

答え 議員年金の廃止による予算の増減の説明、のちに国から補填される。

意見交換

・質問 グランドゴルフの予算について、どこからそのお金を持ってくるのか?6億もかけて市長は反対している者もいるのになぜ強硬に進めるのか。出部の連合協議会が市へ反対した。回答は市議会の要望もあり市民の要望もあって建設にいたった。市議会はいつ要望したのか。議員全員の話を知りたい。なぜ地元の議員を呼んでないのか? 言いたいことは山ほどある。

答え 合併特例債から出る。一般質問で議員個々には要望はありましたが、議会としては要望しておりません。「市民の声を聴く会」は13小学校区で開催されています。22名を4班に分けた。地元の議員がいくべきか議論もしました。が、1～22人のなかで議席順に編成したため地元の議員が地元これないようになってしまいました。このことは持ち帰り検討します。

・質問 グランドゴルフ会員が1500人から1000人のうち150人は免許を持っているがほかの人はどうやって行くのか? (執行部が回答済み)

・質問 市民病院の救急患者を断ることが多すぎる、どうにかならないか?

答え 山田院長も頭を悩ませているところですが、院内保育所の設置等をし女医、看護師が勤務が出来やすくなるように取り組んでいる、井原市の位置は県南西部医療圏域であるが、岡山県から見れば井原市の医師数は足りている。なぜなら同じ県南西部圏域に倉敷中央病院があり多くの医師が居るために誤解してい

る。井原市は人口にみても医師の過疎地になっているのが現実です。貴重な意見として協議します。

・質問 子供が肺炎になったが入院もできない状態だ。医療を行政法人にしたかどうか。

答え 山田院長、市長にも伝えます。

・質問 午後の診療科はなぜできないのか?夜の対応に対しても一切改革できない!!

答え 貴重な意見ととらえ議会へ持ち帰り検討いたします。

・質問 出部幼稚園の解体工事の車両の出入りにガードマンが居なかった。

答え 持ち帰り安全安心の観点から指導を徹底します。

・質問 谷本市長の時、リフレッシュ公園へ監視小屋を造ってもらう約束をした。公園の監視人をおいてくれないか、不法投棄が多くて困っている。掃除をする人を来させてくれとは言っていない。露天商の衛生、管理の観点からも監視人を置いていただきたい。

答え 執行部との協議が必要なので、持ち帰り協議いたします。

・質問 勤め先がないから井原に帰ってこない。井原市役所の試験も9月にある。一般企業や岡山市、福山市は5月に行っている。井原でもできるようにしていただき、魅力ある街づくりをしてほしい。

答え 議会の所管事項として、経済の観点からも協議いたします。

・質問 副議長を経験していないのに議長になるのはどうしてか? 選挙をしたけど水面下で決まっていたのではないか、水面下で決めるのは議会改革にならない。

答え 今後、検討していきます。

- ・質問 四季ヶ丘についての今後をどう思っているのか?市民の声をどのように聞き踏まえてどのように思っているのか?地元の議員を市民の声を聴く会に呼んでいただきたい。市の職員が変わるので問題が起きても解決しないので困る。
- 答え 貴重なご意見をいただき政策立案のできる議員として皆さんと頑張りたいと思います。

様式第1号（第11条関係）

平成23年 8 月 31 日

井原市議会議長 宮地 俊則 殿

第 2 班 班長 川上 武徳

市民の声を聴く会実施報告書

開催日時	平成23年 8 月 20 日（土）19時30分～21時00分
開催場所	地区 「 青野 」
出席議員	川上武徳・藤原浩司・藤原正己・河合建志・高田正弘・三輪順治
参加者数	約40名
主な意見 要望等	別紙添付
備考	

青野地区 H23.8.20 19:30～

- ・ 議会の報告について
質問無し
- ・ 議会基本条例について
質問無し
- ・ 質問 傍聴の件ですが休日にされる旨、いつ頃される予定ですか？

答え 今後計画したいと思います。広報は井原放送、ホームページや議会だより。

- ・ 質問 議員定数、議員報酬 35 万は高いのではないのかと言われますが手取りは 24 万あまりである。その旨は市民にもっと伝えるべきだ。定数においてはどうか？

答え 報酬は他市とも同等である。倉敷、岡山は非常に多い。定数は今後協議いたします。

- ・ 質問 議会活動には関心がない。開かれた議会になって市民の福祉等にどのようにプラスになるのか？

答え 議員定数と報酬のことが多く言われ、議員が選挙の前にしか来ないという声も多く、ならば出向いていこうと言うことで、市民福祉の為にも、このような活動を始めました。

- ・ 政治倫理条例につて
質問無し
- ・ 6 月定例会の審議内容について
質問無し
- ・ 議会報告全体を通して

- ・ 質問 地元の議員がなぜ居ないのか、次の開催はいつか。

答え 地元の議員は控えたほうが良いという声が多かったのと議席順で決めたので今回はこうなりました。年一回以上の開催を考えています。貴重な意見として持ち帰り検討します。

・質問 基金について 10 億円では少ないのではないのか？

答え 予算が 17 億ほど繰り越し金がありました。うち 10 億を積み立て 7 億を財政調整基金に積み立てたので議会側ではよく積み立てたと思っています。

・意見交換

・質問 基本条例と倫理条例のパブリックコメントの要領について

答え 議会としての要領は無い、井原市の要領を準用する。パブリックコメントの要領が知りたいのであればホームページでご覧ください。

・質問 次回から大勢の人に会へ来て頂く為に場所の設定も考慮してほしい。体育館とか。

答え 検討していきます。

・質問 録音は後日回答書が来るためか。

答え 正確な回答をするためです。

・質問 西江原の細羽石油から青野に向けての通りについて

答え 所管委員会へ持ち帰り検討調査します。

・質問 議会だよりに書いてあった緊急通報端末機について

答え 井原放送のケーブルを通じ使うものであります。執行部に問い合わせをし、ご回答をさせていただきます。

・質問 議会だよりに条例改正についての老人医療制度廃止はどういうことか。

答え 老人医療制度の廃止は、対象者が居なくなるため廃止になるということです。

・質問が止まったための補足

有害鳥獣についての経緯、説明 高田議員

・質問 北山から青野の通学路が樹木や草でトンネルのようになって通るのに大変である。高齢化で樹木の伐採が出来ない。出来れば行政の方で助けて頂きたい。

答え 市に相談していただきたい。窓口が動かなければ議会へ相談してくだされば所管事項と言う事で必ず動いていきます。貴重なご意見を頂きましたので実態調査をしていきます。

・質問 水路やヒューム管の原材料支給をいただいても高齢が進む中で奉仕ができない。業者発注して頂きたい。

答え 貴重なご意見を持ち帰り検討をさせていただきます。

様式第1号（第11条関係）

平成23年 8 月 31 日

井原市議会議長 宮地 俊則 殿

第 2 班 班長 川上 武徳

市民の声を聴く会実施報告書

開催日時	平成23年 8 月 21 日（日）19時00分～20時30分
開催場所	地区 「 木之子 」
出席議員	川上武徳・藤原浩司・藤原正己・河合建志・高田正弘・三輪順治
参加者数	約50名
主な意見 要望等	別紙添付
備考	

木之子地区 H23.8.21 19:00～

※開会後議員の紹介、録音アンケート説明後、最初に意見。

・質問 地元の議員が来ていないのに何のためにこんな会をするのか。

答え 「市民の声を聴く会」は13小学校区で開催されています。22名を4班に分けた。地元の議員がいくべきか議論もしました。が、1～22人のなかで議席順に編成したため地元の議員が地元これないようになってしまいました。このことは持ち帰り検討します。

・質問 木之子地区の問題点を考えて来ているのか。

答え 議員の報酬や定数のことが多くでありますが4年に一回の選挙の時にしか来ない、とよく言われます。議員は何をしているのか、ともいわれる中、では出て行こうと言うことで市民の声を聴く会のような会を開催しました。色々ご提言いただきありがとうございました。持ち帰り検討いたします。

・議会の報告について

質問無し

・議会基本条例について

質問無し

・質問 提案箱が据えられたが市民にどういった意見があったか知らしているのか。

答え 多くの意見をいただいています。緊急性のものについては即座に、それ以外のことは、取りまとめ中です。

・質問 意見のとりまとめだけで答えが出ていない。市長に言いたくても我々は直接言えない。議会と市の関係はどうなっているのか？

答え 各常任委員会に振り分けて市側と協議をします。

・質問 全体的にどのような意見が出ているのか議員さんがよく理解していただいて取り組んでいただきたい。

答え 地元の議員にも伝えて頂く、意見箱にも意見を入れて頂き、このような会でも意見を言って頂くようお願いいたします。貴重な意見をありがとうございます。

・倫理条例について

質問無し

・6月定例会の審議について

質問無し

・全体を通して

質問無し

・意見交換

・質問 最初の問いの答えを教えてください。

答え 国保税の引き上げ、市民病院の救急についての課題を説明。

・質問 自分の息子がけがをした。市民病院は救急をしないので矢掛の病院へ行っ
て助かった。救急ができない病院なんか病院ではない

答え 地域医療を考える会を立ち上げて勉強会を13回した中、院内保育所を設立し
看護師の確保、女医師の確保のために議会からの提案で作った経緯があります。
県南西部医療圏域は倉敷中央病院に多く医師が居るために我々の住む西部は医師
が足りているとみなされています。西部井原市は医師の過疎地となって居るのが現
状です。福山市民病院を使いたいのですがやはり県が違うということなので難しいで
すが福山市民病院にも行けるように協議して行きたいと思えます。大変貴重なご意見
をありがとうございます。井原市議会としては市民病院の事は真摯に受け止めていき
ます。

・質問 お盆の救急ですが小児科の救急はどこがやっているのか聴いたがどこもし
ていなかった。市の対応は非常に悪かった。救急の表示をしっかりと欲しい。

答え 早速執行部へ申し伝えます。

・質問 議員の定数をちゃんとしていただきたい。議員報酬は今のままでいいのです
が、定例会の時だけでなく働いてほしい。定数は18人くらいで思い切って削減して
ほしい。

答え 今後議会活性化委員会のほうで進めていきます。県主、大江、西江原地区は議員が居ないので、そのことも含めて考える中で議員が多く減っていいのか、ということも考えています。熟年議員も必要でありますし、議員定数や議員報酬について今後早急に基本条例を軸に考えていきます。

・質問 水利関係について、水路に青味泥が出て水が流れないので困っている。なぜ青味泥ができるのか。

答え どうしてか情報を持っていないので執行部へ申し伝えます。

・質問 ごみ処理の問題ですが分別もやっています。仕分けが悪くて残される。残さず持って帰らせてもらいたい。いまどきは臭いが出るので是非持って帰らせてください。市民に依頼心が強すぎるのではないか。

答え 年間数億処理費が掛かっています。これも皆さんの税金でありますから焼却施設も大事に使わなくてははいけません。ですから入れてはいけないゴミは入れないように是非ともお願いし、ご協力もお願いします。

・質問 井原鉄道の赤字に対して井原市議会では今後どう思っているのか？

答え 井原の駅からの集客が悪い、矢掛は集客がよいです。井原は福山、矢掛は倉敷といった具合で、倉敷駅に直接つけるように要望しています。が、清音から総社までのレールをつかう年間の費用は3100万これがなければ赤字にはならないのです。倉敷駅に直接着けるように強く陳情していますし、赤字にならないように利用者の事も考え観光の面からも考えています。

・質問 値段が高いから利用しない、結果として集客が悪いのではないのでしょうか。

答え 株式会社でありますので赤字にならないようにしっかりと経営をして頂き、利用しやすいよう申し伝えます。

平成23年 8月31日

井原市議会議長 宮地 俊則 殿

第3班 班長 藤原 清和

市民の声を聴く会実施報告書

開催日時	平成23年 8月18日（木） 19時30分～21時00分
開催場所	高屋地区 「高屋公民館」
出席議員	藤原清和、森下金三、上野安是、馬越宏芳
参加者数	約70名
主な意見 要望等	<p>① 公共交通、デマンドタクシー等の市議会議員のかかわり方 市議会議員は出席しないのか。 ⊗審議会へは出て行かないが執行部から出た意見、報告等には議論に参加し意見も言う。</p> <p>② 基本条例 政治倫理条例 なし 6月議会について</p> <p>1) 裏付けのある資料を持って政策を考えて下さい。（提言） ⊗貴重なご意見ありがとうございます。 今後の施策に生かせるようにしたいと思います。</p> <p>2) 今後同じようなパターンでやるのか。時間等の運営方法を考えてほしい。 ⊗今後も「市民の声を聴く会」は、年1回以上開催したいと思っています。開催にあたっては地域の自治連合会・公民館との打ち合わせをしながら実施します。</p> <p>3) 積立金、井原市の借金はいくらか。35万円の議員報酬は高い。 ⊗積立金・借金については、正確なところは改めて報告させていただきます。 議員報酬については、議会活性化特別委員会で検討していきます。</p> <p>4) 一人暮らしで心細い。部落の存続が出来ないような時、高齢化対策を考えているのか。 ⊗今後取り組んで行かなければならない大きな課題です。皆さんのどうあるべきか、ご意見も聴かせてください。</p> <p>高齢者の医療、交通等老人が受けるサポート対応はどのようにしてい</p>

	<p>るか。</p> <p>㊦議会に持って帰って後に回答。</p> <p>公民館を活用して高齢化対策をしては。(今の使われ方はもったいない。)</p> <p>㊦公民館の活用について、公民館長さんとの打ち合わせが必要であると思います。</p> <p>結婚できてない人が多い。</p> <p>仲人制度をつくったら？結婚したら祝金を出す。子供が出来たら祝金を出す。ためるだけでなく投資したらどうか。町と町をつなぐ道路等。</p> <p>㊦しっかり受け止めて議会で協議しながらやっていきたい。</p>
備 考	

平成23年 8月31日

井原市議会議長 宮地 俊則 殿

第3班 班長 藤原 清和

市民の声を聴く会実施報告書

開催日時	平成23年 8月21日（日） 19時30分～21時00分
開催場所	県主地区 「県主公民館」
出席議員	藤原清和、森下金三、上野安是、馬越宏芳、宮地俊則
参加者数	約40名
主な意見 要望等	<p>① 仕組み</p> <p>1. 現在は月給制度だが日割りにしては。 ㊦議員の報酬については、議会活性化特別委員会で今後検討していくことになっています。</p> <p>2. 議会に出席しない人はいるか？ ㊦特別な事情が無い限り、全議員が出席して会議を行っています。</p> <p>② C A T Vを活用すると言っているが用語が難しい。 ㊦議会用語を資料の裏面にいくらか載せていますが、今後は、わかりやすい言葉にして行きたいと思います。</p> <p>③ 倫理条例について （なし）</p> <p>④ 6月定例会について 訂正 保育園でなく幼稚園 全体</p> <p>① 倫理違反行為とはどういうものか。 ㊦政治資金規正法等の斡旋等、疑いがある場合。</p> <p>② 3歳児保育は全体であるのか。 ㊦全幼稚園に順次進めて行く方針です。 幼保一体とは違うのか。 ㊦3歳児保育は、幼保一元化とは違います。 地域を越えてやっていかれないか。 ㊦そこまでは今回考えてない。将来的には考えなくてはいけない。 市内である程度考えなければ効率が悪いのでは。 ㊦議会へ持って帰って検討する。</p> <p>③ 神辺町ではお出かけ乗車券を発行している。（年間3,000円） ・井原市にはあるのか？</p>

	<p>⊗条件付きではありますが、井原市でも補助を実施しています。「福祉のしおり」が各家庭に配布されていますのでご覧ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路の要望書を出しても出来ない。土地の所有者にも話をしている。そこまでしても何も無い。 <p>⊗早急に担当者に伝える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元議員がいないところは遅れる。誰に言えばよいか。地元13+5位の人数がいいのでは。出してない所のひがみかもしれないが考えてくれな <p>⊗特定の人にとということにはならなし、地域で考えてやってもらい議員がいなければできないということはない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議長室へは誰でも入れるのか。 <p>⊗誰でも入れます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協働のまちづくりについて パートナーシップの中で議会としての立場、スタンスはどういう位置か。 <p>⊗議会としてどうするか考えていきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山王の道路の工事は何をしているのか。 <p>⊗四季が丘団地からの歩道整備と崩落箇所の修復工事である。</p>
備 考	

平成23年 8月31日

井原市議会議長 宮地 俊則 殿

第3班 班長 藤原 清和

市民の声を聴く会実施報告書

開催日時	平成23年 8月24日（水） 19時30分～21時00分
開催場所	西江原地区 「西江原公民館」
出席議員	藤原清和、森下金三、上野安是、馬越宏芳、宮地俊則
参加者数	約60名
主な意見 要望等	<p>㊦第8条で賛否の公開をすることになっているが8月の議会だよりには、賛否が書いてない。全員可決としか書いていない。</p> <p>㊧議会だよりには何も書いてない。今後は気を付けて編集します。</p> <p>㊨今までの議員はまじめにしていなかったのか？</p> <p>㊩そんなことはありません。一生懸命やってきました。今回の「市民の声を聴く会」を新たな一歩として、さらに市民福祉の向上に向けて努力していきます。</p> <p>㊪今は仲良くしているが選挙になったら戦争でしょう。皆敵対心があるでしょう。腹を割って話ができないでしょう。</p> <p>㊫市民一人一人の幸せを1番に考えることが基本です。</p> <p>㊬市民病院の玄関がガラススクリーンになっているが地震がきたらどうなるのか病院の耐震工法になっているのか。</p> <p>㊭確認します。改めて返事をします。</p> <p>㊮市民病院は地域では大きい病院だが福山へ行く矢掛へ行くという事が多く市民病院の名がなく。井笠地区を一つにして総合病院をつくるとかの発想はないのか。</p> <p>㊯岡山県南西部は、医療施設も医師も充実している地域とされています。連携体制の充実も含め今後どうあるべきか研究させてもらいます。</p> <p>㊰町づくりは地域の個性や魅力を最大限に活用しながら全国に井原の元気を発信し将来を担う子供たちがほこりを持って引き継ぐことのできる新しい井原市を創造してまいりますと言われるか具体的にどういうことを進めていかれるのか期待して予算を見てまいりました。井原のみが個性をどういうふうに見られているのかわからないが井原には興譲館高校というすばらしい学校があるのだが今大変難しい時期にある。市全体で応援しなければならぬと思います。市議会としどの様に市政にかかわるの</p>

か。井原市は 400 万くらいしか出てない。県は 7000 万円も減りました。私学だからと言ってほったらかしにしていいのか。市の行政はあれは県がやること。あれは、私学と視野の外にしてしまう今の時代に悪いことではないのか。人づくりが町づくりであるのでしょうか。女子駅伝が優勝したことなんかはまさに井原の元気を全国に発信したのではないのか。そういうことを井原市はどの様に評価しているのか。興譲館のようにも目標に向かって努力精進している学校を地域の政治が評価しないでどうするのか。6 億円かけてグランドゴルフ場をつくるランニングコストもかかる。有漢町は総工費 3000 万、市からは 50 万です。

愛好家が造成からかかわり維持管理するとのこと。井原は愛好家がようしませんと言う事で市がするということになっているが要請に伴う責任を促さないと共生協働のまちづくり精神にも反する。その辺を議員もよく考えてやっていって下さい。

㊦私学助成も毎年陳情している。意見書もあげている。

㊦グラウンドゴルフ場も特例債を活用している。高齢者の健康も含め 6 次総合計画の後期でも考えていきたい。

㊦グラウンドが約 4 億、建物が約 2 億、維持費 700 万円。利用者が 7,000 人という計画で進んでいる。

㊦興譲館を地域で応援してもらおうという事で校友祭を興譲祭と銘うって町の祭典としてやっていかれる。議員さんもかかわりをもって官民あげて頑張ってください。

㊦皆さんの意見を聞きながら頑張っていきたいと思います。

㊦井原市には多くの外国人がいるが外国人は有権者になっているのか。人数はどの位か。

㊦永住外国人に地方参政権は与えられていない。帰化した人には与えられている。人数は今わからないが後で連絡します。

㊦外国人の参政権を与えることは嫌だから井原市の議員も反対して下さい。

㊦ご意見をしっかりと受け止めて議会でも考えていきたいと思います。

㊦議長経験者が質問に立たれないが何かあるのですか。してはいけないのですか。

㊦質問をしてはいけないということは一切ありません。

㊦井原市民病院で笠岡、矢掛、福山とかに行くことが多い市民病院がなさけない。安心安全を言うならもっとしっかりやっていって下さい。

㊦井原市民病院では、山田院長を中心に一生懸命に頑張っておられます。今後、さらに安全で安心できる病院にするために議会も研究・検討をしていきます。

㊦中学生の問題行動が全国ワースト 1。学力も井原は県下で平均点以下である。2 学期制に問題があるのでは。

㊦調べて回答します。

備 考

2011年 8月30日
（回答を記入し再提出）

井原市議会議長 宮地 俊則殿

第4班 班長 井口 勇

市民の声を聴く会実施報告書

開催日時	2011年 8月21日（日） 19時00分～20時35分
開催場所	大江地区 「大江公民館」
出席議員	井口、森本、佐藤、簗戸、西田
参加者数	17名 （浅口市議2名を含む）
主な意見 要望等	<p>持ち帰って検討・対応すると答えた声</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆弱者の立場に立った政治を行っていただきたい。 ◆弱者が死亡したとき、葬式費用の5万円～10万円ほどを家族が負担し、あとは市の方でやっていただきたい。できれば本人の負担無しで、市が葬式をしていただきたい。 ◆市の共同墓地を井原、芳井、美星に作っていただきたい。 ◆福祉手当がカットされたが、該当者は何人か。0.4%がどのくらいになるのか。市としてカットせずに出していただきたい。 ◆市は道路整備で計画路線、要望路線と言って、要望路線が後回しになっている。市民の要望を第一に考えるべきではないか。今でも計画路線を優先するという考えが生きているのか。 ◆公共下水道を計画的に整備していただきたい。 ◆東日本大震災で耐震について関心が高まっている。地区公民館などの建設でも50%の補助だけでなく、耐震構造にかかる費用などを考慮し、補助の割合を引き上げていただきたい。 ◆大江地区は水はけが悪い。最近のゲリラ豪雨等で浸水被害が出ている。源代川と高屋川の合流地点を早く改善していただきたい。 ◆地域の新聞（山陽、中国）等に井原の記事があまり載らない。市や議会がしっかり情報提供して、もっと載るようにしていただきたい。 ◆新川地内の消防機庫から国道313までの道路を早期に整備していただきたい。

即回答した声（◆質問 ○回答）

- ◆産業振興については、どの委員会になるのか。
- 建設水道委員会です。
- ◆産業振興は建設水道ということだが、名前と産業振興という中身とが一致しない気がする。
- 以前は建設経済という名前だったが、現在は（水道を入れたので）建設水道になっている
- ◆議会基本条例で執行部の反問権を認めることになった。6月議会ではどんな影響・変化が出てきたか。
- 6月議会で早速市長が行使した。我々は、今後、市長から反問があるということを覚悟して、一層質問の内容を精査し、自分の考えや思いを明確にし、調査・研究もしっかりして、議会に臨まなければならないということを、各議員が共通して感じたのではないかと思う。
- ◆市民に開かれた議会と言っているが、委員会も井原放送の生中継をお考えですか。
- 議会でもどうするかということを議論しているところです。このことは予算を伴うことなので、執行部とも協議しているところです。
- ◆議員の定数について議会で検討しているか。
- 議会内に設置している「議会活性化特別委員会」の中で、今後、協議していくことになっている。
- ◆基金のお金はどこから出るのか。
- 予算執行の中で余剰金が出た場合などのお金をこれらの基金に充当する。
- ◆基金は一度で使ってしまうのか。
- 一度にということではなく、基本的には、必要な時に必要なだけ徐々に使っていく。
- ◆財政改革の中に、議員定数削減も入っているのか。
- 議会内に設置している「議会活性化特別委員会」の中で、今後、協議していくことになっている。
- ◆議員報酬の県内でのランクはどの辺か。議員定数を削減し、議員報酬を上げてはどうか。
- ランクについては県内の市議会の報酬を紹介。定数や報酬については、議会内に設置している「議会活性化特別委員会」の中で、今後、協議していくことになっている。
- ◆いま、議員定数削減という話が出たが、議員定数削減については、民主主義をどう発展させるかという観点で慎重に行っていただきたい。
- この声を大いに参考にして協議していきます。
- ◆地方の時代と言っても市独自の事業は少ないのではないかと思うので、議会が執行部にしっかり提案していただきたい。
- 今後はそういう観点で頑張っていきたい。
- ◆農業問題は今大変な状況だ。この政策も提言していただきたい。
- この件は、ほかの提言等と一緒に話されたので、ほかの提言には答えて

	<p>いるが、この件には答えていない。</p> <p>◆県議会では日の丸を掲げているが、井原市議会では掲げないのか。</p> <p>○議員の中から市議会でも掲げてはという意見が出て、論議した経緯があります。現在、我々の任期中に、議長を中心に論議していくことになっている。</p> <p>◆市長への提案箱と議会への提案箱はどう違うのか。</p> <p>○市長への提案箱は、執行部に対する提案・意見を入れていただく。議会への提案箱は、議会・議員に対する意見・要望を入れていただくことになっている。しかし、実際には入れられる方は、明確な区別をされていないようです。</p> <p>◆女性が検診を受けやすいようにしていただきたい。</p> <p>○保健センターから各家庭に「平成23年度版保健事業計画表」が配られています。この表の下段の方に女性の健診というのがあるので、これらを参考にしていきたい。</p> <p>◆いま井原市民病院の状況（診療体制）はどうなっているか。</p> <p>○院長が代わられたことと、事務部長などが、いままで以上に岡大に働きかけ、徐々に医者確保が進んでいる。診療体制も少しずつ充実し始めている。以前、市議会でも「地域医療を考える調査特別委員会」を作って議論をする中で、院内保育所設置の提言をするなどして、女性の医師や看護師が勤めやすい環境整備を進めてきた。</p>
備 考	

様式第1号（第11条関係）

2011年 8月30日
 (回答を記入し再提出)

井原市議会議長 宮地 俊則殿

第4班 班長 井口 勇

市民の声を聴く会実施報告書

開催日時	2011年 8月23日（火） 19時30分～21時01分
開催場所	荏原地区 「荏原公民館」
出席議員	井口、森本、佐藤、簗戸、西田
参加者数	46名（浅口市議4名、笠岡市議1名、国会議員秘書1名を含む）
主な意見 要望等	<p>議会の4つの報告についての質問(◆質問 ○回答)</p> <p>◆本会議と委員会との関係はどうなっているのか。 ○全議員が本会議場に集まって行うのが本会議。</p> <p>◆議案の上程は、市長だけしかできないのか。 ○定数の12分の1以上で議案の上程ができる。井原市議会は定数22のため、2議員以上で上程できます。</p> <p>◆請願や陳情を議会に出した後の手続きはどうなるのか。審議の結果は、広報にでるのか。 ○議会運営委員会で扱いを検討し、委員会で審議することに決定すれば、所管委員会で審議し、委員会の結論を出す。その後、本会議で全議員によって最終結論を出す。審議の結果は広報にでる。</p> <p>◆多数決で決まるということが書かれていますが、これは本会議でのことですか委員会でのことですか。 ○両方でのことです。</p> <p>◆政務調査費についての報告書は、どこに提出して誰が承認し、誰が監査するのですか。 ○使途基準があるので、それにのっとり領収書をつけて議会事務局でチェックをし、監査委員に回り監査してもらう。公表もしている。</p> <p>◆会派はいくらあるのか。 ○4会派ある。</p> <p>◆政務調査費の関係で、調査研究活動に必要な経費の一部として交付するとなっていますが、<u>必要な経費の一部として</u>というのはどういう意味か。 ○該当項目で経費の全額が認められるということではなく、一部の項目に</p>

よっては、その全額でなくて、一部を認めるということになっている。足らずは本人が負担したり、最終的に年度末で余れば返還する議員もいる。

- ◆議会基本条例の中に、参考人制度を活用してとあるが、今までこういう例があるのか。また、必要な時は、議会が要請するのか。
- これまではこういう例はありません。必要なときは議会が要請する。
- ◆合併後の特例措置として、交付税の約10億円が徐々になくなるということはどういうことなのか。
- (国の方針として) 合併後10年目から、現在交付されている交付税を徐々に減額するという意味。
- ◆4つの基金はどのくらい積んでいるのか。
- 6月議会で積まれた4基金の金額を紹介。
- ◆基金の積み方は均等に積んでいるのか。理念はあるのか。
- 均等ではありません。当然、理念はあります。

議会へのご意見・ご要望

持ち帰って検討・対応すると答えた声

- ◆少子高齢化や市民病院の産婦人科の医師の確保など、重点的に予算を付けていかないと将来大変なことになると思うがどうか。
- ◆このたび国保税が大幅に上がったが納得いけない。これ以上あがったら(生活が) どうにもならん。
- ◆市長が進めている「協働のまちづくり」について、議会としてはどう評価しているのか。
- ◆市長と市民との「協働のまちづくり」の中で、話が進み、そこでいろいろ決まったら、議会はいらないということにつながるのか。
- ◆夏休みに孫が井原図書館へ行ったら、人が多くて座るところがなかったそうです。井原図書館の年間(特に春休み・夏休み)の利用状況はどうなっているのか。
- ◆井原図書館は狭いので、井原駅の辺りへ移転し、今のような狭い駐車場ではなく、広い駐車場も確保すべきではないか。
- ◆井原線のプラットホームに雨よけがないので付けていただきたい。
- ◆井原駅の踏み切りの遮断機が荏原に3箇所もあり、救急車がサイレンを鳴らして急いでいるときでも止まらなければならない。それが原因で、助かる命も助からなかったということになったら大変なのでどうにかしてほしい。
- ◆国保税の値上げの問題や、これだけ予算が厳しい中でのグラウンド・ゴルフ場の問題などで、議員さんが地元に戻られ、こういうことでいいと思われませんか。どこで手を上げられた(賛成した)のか知りませんが、地元や市民の声をよく聞いて、その声を生かすよう判断していただきたい。

即回答した声(◆質問 ○回答)

- ◆議会への提案箱への投函の状況はどうなっているか。
 - 全体で74件、ただし、無記名や議員に対する誹謗中傷は取り扱わないことにしているので、正式に受理したのは16件です。
- ◆このたびの国保税を上げるまでの、議会での議論の経緯を教えてください。
 - この問題は、議会としても大きな問題だったので、ほかの会計から繰入れたらどうかとか、もう少し先延ばししてはどうかなどと、様々な意見が出ました。しかし、国保財政は独立した財政として扱わなければならないというのが最終的な結論になり、今まであった基金も使い果たし、引き上げざるを得なくなったというのが状況で、最終的には賛否も分かれましたが、上げることで決定されました。
- ◆薬師橋の欄干が井原市側しかできてないが、笠岡分はどうなっているのか。
 - 笠岡市は6月議会の補正で予算化したので、もうしばらくしたらできるのではないかと。
- ◆井原図書館の移転計画はあるのか。
 - 議会のほうへ入っている情報では、今のところ無い。
- ◆井原図書館の耐震工事の予算はどのくらいかかるのか。
 - 3,700万円。

備 考

2011年 8月30日
（回答を記入し再提出）

井原市議会議長 宮地 俊則殿

第4班 班長 井口 勇

市民の声を聴く会実施報告書

開催日時	2011年 8月24日（水） 19時30分～20時58分
開催場所	芳井地区 「芳井生涯学習センター」
出席議員	井口、森本、佐藤、簗戸、西田
参加者数	20名 （笠岡市議3名、国会議員秘書2名を含む）
主な意見 要望等	<p>議会からの4つの報告についての質問</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆正・副議長選挙で、立候補（表明演説）しなかった人が当選した場合どうなるのか。また、立候補（表明演説）していないということは、その意思がないと考えられる。したがって、その人が（当選しても）辞退した場合はまた選挙をするのか。 ○立候補（表明演説）しなかった人が当選した場合でも当選になる。当選して辞退することはないと考えられるが、辞退するかしないかは、本人の意思による。 ◆普通考えて、立候補（表明演説）しなかった人に投票された票は無効になると思うが、実際はどうなのか。 ○有効の扱いとなる。 <p>議会へのご意見・ご要望</p> <p>持ち帰って検討・対応すると答えた声</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆正・副議長選挙で、立候補（表明演説）していない議員も得票している。傍聴席や井原放送を観ていて大変疑問（不思議）に感じる。こういうことの無いよう改善すべきではないか。 ◆グラウンド・ゴルフ場の使用料をいくりにするかまだ決めてないらしいが、使用料も決めずに進めて赤字になったらどうするのか。 ◆グラウンド・ゴルフの競技人口は過去5年間でどのくらい増えているのか。

- ◆市は、芳井や美星などからのグラウンド・ゴルフ場へのアクセスを何か考えているのか。
- ◆議会中、約1時間で休憩しているが、なんで2時間ほど続けてできないのか。テレビを観ている者は、時間をやりくりして観ているのに、休憩ばかりしている感じがする。是非改善してほしい。
- ◆福祉関係とか建設関係などの仕事をしている会社で、その会社の役職についている議員は、その関係の委員会へ所属しないという風にするのが、基本条例や、倫理条例からして基本ではないかと思うがどうか。旧芳井町議会、旧美星町議会ではそうしていたように思うが・・・。
- ◆国号313のNTT付近の工事は、現在どうなっているのか。私の情報では、来年の3月までにはできると、県庁の幹部だったOBが言っているが・・・。
- ◆この程、笠岡の干拓に「道の駅」ができて大変盛況で賑わっているようです。芳井には何もないので、造ってほしいという要望があるので考えていただきたい。
- ◆一般入札の件で、去年の1月に、行政文書の一部開示請求をして開示してもらったが、今年4月、同じように請求したら、今回は出せないと言われた。このことは納得できない。
- ◆落札率について、清掃業務関係では99%台というのがある。普通は95%未満ということになっているのではないのか。

即回答した声

- ◆市長は、以前、グラウンド・ゴルフ場を3箇所につくるといっていたような記憶があるが、急に四季が丘に決めてしまった。芳井、美星の人から「遠いしお金まで払っていけない」という声を聞く。議員さんもそんな声を聞かないか。
- 執行部のこれまでの説明では、当初、グラウンド・ゴルフの井原、芳井、美星の3協会から3箇所へつくってほしいという要望が出た。その後、3協会から一箇所にという要望が出され、その要望を尊重し、四季が丘に決めたとのこと。議員は、芳井、美星の人から、「遠いしお金まで払っていけない」という声を聞かないかとの質問には答えていない。
- ◆議会の開会時間は午前10時から午後5時までなのか。
- そのとおり。

備 考